

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みずのき 吉野校		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動と学習をメインとした支援プログラム	・個別サポートの強化(活動状況に合わせて集団や個別の支援を組み合わせている) ・楽しく学べる環境作り(学習や運動をゲーム感覚で取り入れ、子どもが主体的に参加できるようにしている)	・定期的なプログラムの見直し(利用児の成長や習熟度に応じて支援内容を調整) ・モチベーション向上(目標シートやポイント制を導入し、学ぶ楽しさを実感できるようにします)
2	利用児の状況に合わせた柔軟な対応	・一人ひとりのニーズや状況に合わせて活動内容や活動場所を変え柔軟に対応するようにしています。	・職員研修等の充実(職員の支援スキルを向上し、支援内容を充実する。)
3	環境調整を行っている	・利用児について職員間で支援の方向性を協議し、個々に合わせた環境調整(視覚的な情報を増やす、減らすなど)を行っている。	・利用児個々に合わせた支援(支援会議を充実し、お一人お一人の特性に合わせた支援を充実する。)

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースと設備の充実	学習プログラムを取り入れており、机椅子など個別で準備しているため、十分なスペースが取れていない	活動拠点を事業所のみにとどまらず、戸外(公園など)や社会体験活動等を多く取り入れ、体を動かす機会を多く作っていきたいと思います。
2	保護者会など保護者間の交流が実施できていない	活動スペースの課題と周辺に駐車場がないため、事業所内で保護者会などを実施できないと考えている	近隣で駐車スペースを確保できる公民館等を利用し、開催できるよう検討していく。
3	地域との繋がり	近隣企業や農家などに依頼し交流を図っているが、十分ではない。	入学に向けての通学の仕方の支援など、地域のなかで利用児の生活スキルを向上できるように、地域資源を活用し支援を行っていきたいと思います。